

あーばんとーく

Kobe UrbanTalk

- 御影山手まちづくり協定を締結しました！ (P.1)
 - 青木南地区まちづくり協定を更新しました！
三宮東に新たなシンボルタワーが出現！(P.2)
 - 祝*10周年 まちセン研究ネット 西神ニュータウン研究会① (P.3)
 - 「平成24年度まちづくりコンサルタント派遣成果報告会」開催ほか (P.4)
- 発行：神戸市立 こうべまちづくり会館
バックナンバーはこちら <http://www.kobe-sumai-machi.or.jp/matisen/>

御影山手まちづくり協定を締結しました！

(1) 御影地区におけるまちづくり活動

御影地区は東灘区西部に位置し、臨海～山手にかけて南北に広がる地域です。「御影」という地名は市内における地名でも全国的にその名が浸透している代表格で、山手は高級住宅地として、また、臨海部では灘五郷の昔ながらの酒蔵が残る地域として知られています。



平成12年に設立された「御影地区まちづくり協議会」では、統廃合に伴う御影工業高校跡地のあり方の検討を行うとともに、「地域の将来像を描く」取り組みにあわせて、さまざまな地域の課題についてもまちづくり活動の中で取り組んできました。

(2) 御影山手まちづくり協定の締結

平成17年より、まちづくり協議会に4つの地域部会(山手部会、阪急御影駅周辺部会、阪神御影駅周辺部会、浜手部会)を設置し、地域特性に応じたまちづくりに取り組んでいます。

そのうち山手部会では、阪急電鉄神戸線より北側の閑静な住宅地において、「良
ワークショップの様子
好な住環境の保全と安心して住み続けられるまちづくり」を目標に掲げ、まちづくりルールの検討などを行ってきました。



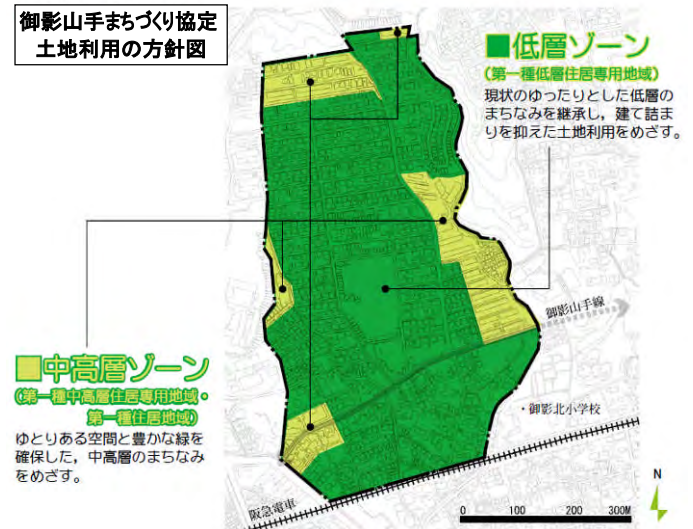
部会発足後、まちあるきやワークショップを開催し、まちの中にある魅力や課題を探し、まちづくりの方向性を決めていきました。まちづくりルールに関するアンケートを実施後、まちづくり協定の案をまとめ、ニュースの発行やルールの説明会などにより、丁寧に地域のみなさんへの広報活動を行いながら地域の合意形成を積み重ね、最後に全権利者へ配布した「同意確認書」により地域のみなさんの意向を確認しました。

このたび平成25年3月7日に、神戸市内では17地区目となる「御影山手まちづくり協定」を市長と締結しました。この協定では、敷地の細分化の防止、建築物の階数、道路からの壁面の後退距離などをルール化しており、平成17年9月の部会発足から7年以上取り組んでこられたまちづくり活動の大きな成果です。



御影山手まちづくり協定締結式

御影山手まちづくり協定 土地利用の方針図



(3) これからの取り組み

まちづくり協議会では、このたびまちづくり協定を締結した山手地区と、平成23年にまちづくり協定を締結した浜手地区においては、まちづくり協定の運用により、継続的なまちづくりに取り組みます。

また、阪神御影駅周辺部会、阪急御影駅周辺部会では、それぞれの駅周辺のあり方についての検討などに取り組んでいきます。

(都市計画総局まち再生推進課)

まちづくり協定とは？

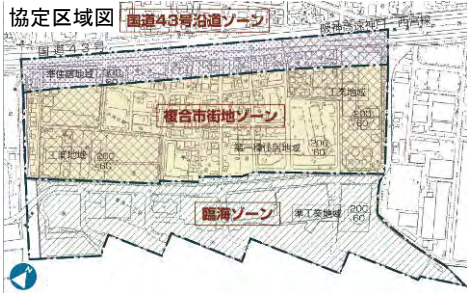
まちづくり協定は「神戸市地区計画及びまちづくり協定等に関する条例」(昭和56年制定)に基づき、まちづくり協議会と市長との間で締結するまちづくりルールです。

地区の特性をいかしたきめ細かなまちづくりを進めるために、建築物の用途・形態などのルールを定め、地域のみなさんで守っていくものです。

青木南地区まちづくり協定を更新しました！

平成25年2月5日に「青木南地区まちづくり協定」の更新を行いました。

青木南地区は東灘区の臨海部に位置し、阪神淡路大震災までは神戸の海の玄関口として発展してきた地区です。



まち」を目標に掲げ、まちづくり活動に取り組み、平成15年に建物の用途などを地域ルールとして定めた「青木南地区まちづくり協定」を市長と締結しました。



青木南地区まちづくり協定更新締結式

協定締結から10年を迎えたため、アンケートなどを実施するなど検討を重ね、このたび、本協定を更新しました。あわせて、日常生活を快適に暮らせるように新たに「生活マナー宣言」を定めました。

(都市計画総局まち再生推進課)

平成12年に「青木南地区まちづくり協議会」を設立し、「海と潤いと文化のある安全・安心で魅力ある

三宮東に新たなシンボルタワーが出現！ — 旭通4丁目地区第一種市街地再開発事業 —

中央区旭通4丁目において進められていた組合施行による市街地再開発事業が平成25年1月に工事完了し、同年3月25日に竣工式が行われました。

■三宮東地区の計画



当地区は、JR三ノ宮駅の東側約300mに位置しています。周辺を含めた三宮東地区は、戦災復興土地区画整理事業により基盤整備を進めるとともに、昭和50年に市が策定したサンシテイ計画に基づき、民間活力を導入した再開発事業と合併施行し、都心にふさわしい整備を進めています。

■事業化までのあらまし

当地区は、3度にわたる火災により建物が消失、複雑な権利関係の調整などにより、事業化へ時間を要しましたが、準備組合の粘り強い取り組みと、平成18年にデベロッパー内定を契機に事業化へ向けて大きく前進しました。その後、平成19年に再開発事業等が都市計画決定され、平成21年には本組合が設立認可されました。



昭和56年当時の旭通4丁目地区

本組合設立後は、権利変換計画の認可、請負業者の決定と順調に運び、平成22年3月に工事着手することができました。

■事業概要

当事業により640戸の都市型住宅の供給とホテル、商業施設（スーパーマーケット、ドラッグストアなど）、医療関連施設が整備され、三宮駅周辺の賑わいの創出を図るなど、地域の新たなシンボルとして期待されています。



なお、住宅棟（シティタワー神戸三宮）は兵庫県下で最も高い超高層マンションです。

また、災害時における広場の開放や、トイレなどへの雨水利用タンクの設置、さらに、歩道、広場等が整備されました。

■整備概要

- ・地区面積：約1ha
 - ・延べ面積：約93,000㎡
 - ・用途：住宅、ホテル、商業施設、駐車場
 - ・最高高さ：約190m
 - ・階数：地下1階・地上54階
 - ・構造：鉄筋コンクリート造一部鉄骨造
- ※住宅棟は免震構造を採用

■おわりに

当事業により、良質な都市型住宅の供給と周辺との調和のとれた施設整備が図られ、また、当再開発ビルの完成が三宮東地区の更なる賑わいと当地域の発展に大きく寄与するものと期待しています。

(都市計画総局市街地整備部市街地整備課)

祝*10年
まちセン研究ネット西神ニュータウンを住み熟す^{こな} ~研究会の活動から(1)~

西神ニュータウン研究会 大塚 映二

1. ニュータウンって意外におもしろいかも？

①子午線が見える

子午線（東経135度・日本標準時）の通る町といえば、明石を思い浮かべますよね。明石天文学館がどーんと建ち、強烈にアピールしているかげになって、案外気が付かないのですが、神戸市もちゃんと子午線が通っています。西神ニュータウンでは春日台付近です。なんと春日台公園には、これが子午線だ！という線が地面に引かれています。

春日台公園にある
「子午線」

②かわいい道案内

研究学園都市を歩くと、まちかどにふくろうがとまっている案内看板をあちこちで見かけます。ふくろうはローマ神話で知恵と工夫をつかさどる女神「ミネルバ」の使いだとされています。5つの大学と1つの高専が集まる学園都市にふさわしい道案内役です。



ふくろうの道標

③探してみよう~ニュータウンの変なもの

スピード形の交番、囲碁ができるベンチ、鐘のない鐘楼...も西神ニュータウン（西神中央、西神南、学園都市の総称）内にあります。もし行くことがあれば探してみてください。これらは、当西神ニュータウン研究会が制作した「路上探検！おもしろMAP 1・2」に掲載しています。

スピード型の交番

囲碁ができる
ベンチ

鐘のない鐘楼

路上探検！
おもしろMAP 1・2

2. 西神ニュータウン研究会の発足

ニュータウンというと、画一的・無味乾燥=つまらないというイメージをもたれていますが、住めば都、案外おもしろネタがあります。私たち西神ニュータウン研究会は、ニュータウンに住む住民たちが、まず自分たちのまちの歴史、文化、環境などを知り、ニュータウンライフを楽しもうというところからスタートしました。発足から10年、会員数約50名を擁し、毎月例会を開いています。

(以下、次号へ続く)

平成24年度まちづくりコンサルタント派遣成果報告会開催！

神戸すまいまちづくり公社では、地域のまちづくり活動に取り組む「まちづくり協議会」等の団体に対して、「まちづくり専門家派遣制度」により専門家を派遣し、技術的・専門的な支援を行っています。

この制度により、平成24年度に派遣された専門家(まちづくりコンサルタント)が、各地区の活動状況や自身の果たした役割などについて発表します。各地のまちづくりの状況を知るまたとない機会ですので、まちづくりに関心をお持ちの方はぜひご参加ください。

- ◆日時:平成25年5月17日(金) 午後1時30分～5時30分(受付開始:午後1時～)
- ◆会場:こうべまちづくり会館 2階ホール
- ◆定員:80名(参加無料)※申込多数の場合は抽選となります。5月はじめに、案内を送付します。
- ◆申込方法

参加希望の方は、下記の事項をご記入の上、FAX、はがき、E-mailで送付ください。

- ①「コンサルタント派遣成果報告会」参加申込 ②氏名(フリガナ) ③住所(郵便番号) ④電話番号
- ⑤FAX番号(ある方のみ) ⑥所属団体等、役職(該当の方)

送付先:こうべまちづくり会館 〒650-0022 神戸市中央区元町通4-2-14

FAX:078-361-4546 E-mail:mati3@kobe-sumai-machi.or.jp

・申込用紙はHPからダウンロードできます。TOPページの「お知らせです！」をご覧ください。

<http://www.kobe-sumai-machi.or.jp/matisen/>

◆申込締切日 平成25年4月26日(金) 必着

まちづくり会館 展示のお知らせ

1階オープンギャラリーの予定

※展示期間が変更になる場合があります。

期 間	テーマ・内 容	主 催 者
3/28(木) ~ 4/16(火)	第14回神戸まちなみ緑化花コンクール入賞作品展	(財)神戸市公園緑化協会
4/18(木) ~ 5/7(火)	ユニバーサルデザイン都市づくり/こうべユニバーサルデザイン	神戸市都市計画総局/保健福祉局
5/9(木) ~ 5/28(火)	日本で最も安全なすまいのまち“神戸”をめざして	神戸市都市計画総局

地階ギャラリーの予定

※初日、最終日は展示時間が変更になる場合があります。

期 間	テーマ・内 容	主 催 者
3/29(金) ~ 4/2(火)	障がい者アート作品展 ドギドギ展~チャレンジ~ 〈油彩・水彩等〉	もともちハートミュージアム実行委員会
4/5(金) ~ 4/7(日)	透明水彩画教室の仲間展 〈水彩〉	田尾正一先生とその弟子たち
4/11(木) ~ 4/16(火)	第五回 墨咲会水墨画墨彩画展 〈水墨画・墨彩画〉	墨咲会
4/18(木) ~ 4/23(火)	第58回 木曜会 作品展 〈油彩・水彩〉	木曜会
4/25(木) ~ 4/30(火)	第20回 いくた15人会展 〈油彩〉	いくた15人会
5/2(木) ~ 5/7(火)	木彩会 洋画作品展 〈油彩・水彩〉	木彩会



神戸市立 こうべまちづくり会館

開館時間:午前9時30分～午後6時(水曜日休館)

場 所:元町商店街4丁目西端の南側角

地下鉄海岸線「みなと元町駅」西1出口から北へ1分

神戸高速「花隈駅」東口から南へ3分

「西元町」東口から東へ5分

JR・阪神「元町駅」西口から西へ8分

〒650-0022 神戸市中央区元町通4丁目2-14

電話:078-361-4523 FAX:078-361-4546

ホームページ <http://www.kobe-sumai-machi.or.jp/matisen/>

コミュニティ相談センター(まちづくり会館4F)

自治会の会報等の印刷サービス、運営等の相談

受付:午前9時30分～午後5時30分(印刷は～5時)

電話・FAX:078-361-4565 (水曜日休館)



まちセンメールマガジン
「せん太ちゃん通信」配信中！

ご申込は、mati3@kobe-sumai-machi.or.jp 宛に「メルマガ配信希望」の件名で空メールを送信または右のQRコードをご利用ください。

